

現銀引渡しには妥協的

英政府、排英運動を重大視

圓卓會議再開か

この上遷延せば我方注意を喚起

極東紛争に

幹旋の用意あり



【ロンドン三日電】英政府は、日米交渉の進展に、極東紛争の解決に、幹旋の用意あり、と、英外相、上院で言明した。英政府は、日米交渉の進展に、極東紛争の解決に、幹旋の用意あり、と、英外相、上院で言明した。



遼安戦線より (山西)連日の雨に泥濘をものともせず進軍する

深澤 龍 山師團長退職

後任は鈴木春松中将

【龍山師團報】深澤友成中将は八月一日付で師團長の要職を解かれ、閑居に就く事となりました。なほ新師團長には鈴木春松中将が仰付けられました。

鈴木師團長略歴 前師團長鈴木春松中将は、龍山師團長として、師團の発展に多大の功績を挙げた。...

各方面の御協力に衷心より感謝

深澤前師團長語る

【龍山師團報】深澤友成中将は、八月一日付で師團長の要職を解かれ、閑居に就く事となりました。なほ新師團長には鈴木春松中将が仰付けられました。

貿易省新設へ一致

貿易省の設置は、貿易の振興に大いに役立つ。...

扶餘神宮清祓式に 邑民は大喜び

早害は自力で克服

【扶餘日報】扶餘神宮の清祓式は、昨日盛大に行われ、邑民は大喜びを表現した。...

魯西亞船

土師清二(作)

坪内節太郎(詩)

【魯西亞船】土師清二(作) 坪内節太郎(詩) 魯西亞船は、大航海の冒険を続ける。...

大海嘯

【大海嘯】大海嘯は、大航海の冒険を続ける。...

所録

【所録】所録は、大航海の冒険を続ける。...

五相會議開催さる

事變處理問題を協議

【五相會議】五相會議は、昨日開催され、事變處理問題を協議した。...

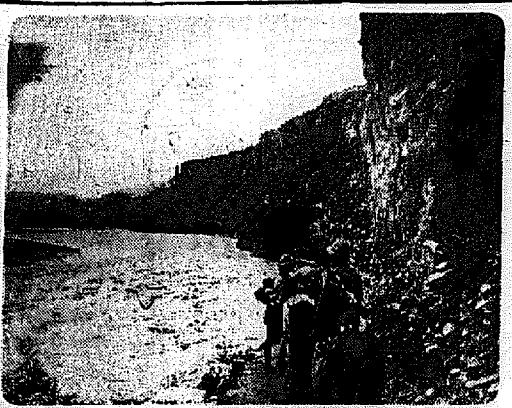
ムターレソム

叩けば ドンと鳴る太鼓

すぐ効く ミニレタム

薬庭家之界世

【ムターレソム】叩けば、ドンと鳴る太鼓。すぐ効く、ミニレタム。薬庭家之界世。



激流渡る攻撃戦

激流渡る攻撃戦

岩切部隊の進撃を待たず

【本報記者】八月十八日、この日、激流を渡る攻撃戦が、激しく行われた。岩切部隊は、激流を渡る攻撃戦を待たず、激しく進撃した。激流を渡る攻撃戦は、激しく行われた。岩切部隊は、激流を渡る攻撃戦を待たず、激しく進撃した。激流を渡る攻撃戦は、激しく行われた。岩切部隊は、激流を渡る攻撃戦を待たず、激しく進撃した。



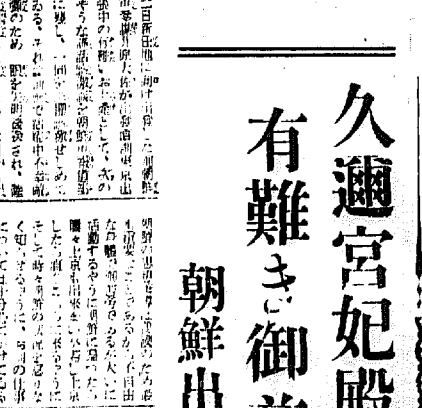
久邇宮妃殿下の

久邇宮妃殿下の

有難き御慈しみ

朝鮮出身傷兵恐懼す

【本報記者】八月十八日、久邇宮妃殿下の御慈しみは、朝鮮出身の傷兵に、有難き御慈しみをもたらした。朝鮮出身の傷兵は、久邇宮妃殿下の御慈しみを、有難き御慈しみとして、心に刻みつけた。久邇宮妃殿下の御慈しみは、朝鮮出身の傷兵に、有難き御慈しみをもたらした。朝鮮出身の傷兵は、久邇宮妃殿下の御慈しみを、有難き御慈しみとして、心に刻みつけた。



汗の地均し終る

汗の地均し終る

神宮奉養殿裏の擴張工事に

奉仕の人員は二萬名

【本報記者】八月十八日、汗の地均し終る。神宮奉養殿裏の擴張工事に、奉仕の人員は二萬名が参加した。汗の地均し終る。神宮奉養殿裏の擴張工事に、奉仕の人員は二萬名が参加した。汗の地均し終る。神宮奉養殿裏の擴張工事に、奉仕の人員は二萬名が参加した。



志願兵最後の奉仕

志願兵最後の奉仕

【本報記者】八月十八日、志願兵最後の奉仕が行われた。志願兵は、最後の奉仕を、心に刻みつけた。志願兵最後の奉仕が行われた。志願兵は、最後の奉仕を、心に刻みつけた。志願兵最後の奉仕が行われた。志願兵は、最後の奉仕を、心に刻みつけた。

停止の場所を黙禱

張鼓峰記念日の行事

【本報記者】八月十八日、停止の場所を黙禱。張鼓峰記念日の行事が行われた。停止の場所を黙禱。張鼓峰記念日の行事が行われた。停止の場所を黙禱。張鼓峰記念日の行事が行われた。

夏期絵画大講習會

【本報記者】八月十八日、夏期絵画大講習會が行われた。夏期絵画大講習會が行われた。夏期絵画大講習會が行われた。夏期絵画大講習會が行われた。

大都會大講堂

【本報記者】八月十八日、大都會大講堂で行われた。大都會大講堂で行われた。大都會大講堂で行われた。大都會大講堂で行われた。



末内照

【本報記者】八月十八日、末内照が行われた。末内照が行われた。末内照が行われた。末内照が行われた。

仁川の朝時

【本報記者】八月十八日、仁川の朝時が行われた。仁川の朝時が行われた。仁川の朝時が行われた。仁川の朝時が行われた。

四日町の天気

【本報記者】八月十八日、四日町の天気が行われた。四日町の天気が行われた。四日町の天気が行われた。四日町の天気が行われた。

目抜街の

【本報記者】八月十八日、目抜街のが行われた。目抜街のが行われた。目抜街のが行われた。目抜街のが行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

謝近火御見舞

【本報記者】八月十八日、謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。謝近火御見舞が行われた。

[illegible]

ドイツの 繊維工業

彼我幾多の共通問題

ドイツの繊維工業は、戦前以來、世界市場に於ける主要な地位を占めていた。戦時中は、軍需物資の生産に力を入れ、民需品の生産は制限された。戦後は、民需品の生産に重点を移し、技術革新と生産効率の向上に努めた。最近では、繊維工業の競争力が低下しているという指摘があるが、ドイツ政府は、繊維工業の振興策を打ち出している。この策には、技術開発の支援、生産コストの削減、市場開拓の支援などが含まれている。ドイツの繊維工業は、今後も世界の繊維市場に重要な役割を果たすことが期待されている。

満洲粟、小豆、高粱の 關稅撤廢決定

五日附府令で公布

滿洲の主要な農産物である粟、小豆、高粱の關稅が撤廢されることになった。これは、日滿貿易の促進と、滿洲の農業振興に大きく貢献する。關稅撤廢は、八月一日から施行される。これにより、日本と滿洲の貿易はさらに活発になると見込まれている。日本政府は、この決定を歓迎しており、日滿貿易の発展に努める方針を示している。

咸北線廣軌改良

年内に輸送開始の見込み

咸北線の廣軌改良工事が完了した。年内に輸送開始の見込みである。この改良により、列車の運行速度が向上し、輸送能力が大幅に増加する。咸北線は、北滿洲の主要な交通線であり、この改良は、北滿洲の経済発展に大きく貢献する。日本政府は、この改良を高く評価しており、北滿洲の交通インフラの整備に努める方針を示している。

朝鮮の 内鮮一元統制

朝鮮は別個に新會社設立

朝鮮の内鮮一元統制が実現した。朝鮮は別個に新會社が設立された。この新會社は、朝鮮の経済発展と、日本との経済統合を目的としている。新會社の設立により、朝鮮の経済はさらに発展すると見込まれている。日本政府は、この設立を歓迎しており、朝鮮の経済発展に努める方針を示している。

洋灰不足に朝鮮も 増産計畫樹立が必要

鮮内不足分五萬乃至十萬噸

朝鮮の洋灰不足が深刻化している。増産計畫を樹立する必要がある。朝鮮の洋灰生産量は、日本と比べて大幅に不足している。この不足は、朝鮮の建設事業に大きな影響を与えている。日本政府は、朝鮮の洋灰増産を支援する方針を示している。朝鮮政府も、洋灰増産計畫を樹立し、洋灰不足を解消する努力をしている。

高標準販賣價格の決定

漸く千九百五十一種決定

高標準販賣價格の決定が完了した。漸く千九百五十一種決定された。この決定により、商品の販賣價格が統一され、消費者の利益が保護される。日本政府は、この決定を歓迎しており、商品の販賣價格の統一に努める方針を示している。

各地正米市況

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

京阪神米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

大阪米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

米價

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

一田原取引店

大正九年創業

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

丸米店

大正九年創業

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

三和株式現物店

大正九年創業

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

丸米店

大正九年創業

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

丸米店

大正九年創業

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

丸米店

大正九年創業

品名	単位	相場
上白米	100kg	105.00
中白米	100kg	102.00
下白米	100kg	98.00
上赤米	100kg	100.00
中赤米	100kg	97.00
下赤米	100kg	94.00

[illegible][illegible]

法帝早くも練習開始

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。



計画の最幼年者 指導者には絶対服従

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

婦人の用は絶対服従

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

枯木

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

針入門者

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

浮木に就て

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

大抵

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

昭和のりなどはキツピンには
 電報である。
 天降は、夏、盆前に一應集つて、
 要職の所の有無、支給の不届、
 支取の期、及、諸内、下、不届なき
 深慮等、て、互

本府優勝

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

結

好評噴び

結核菌毒素に對する解毒作用

結核菌毒素に對する解毒作用。結核菌毒素に對する解毒作用。結核菌毒素に對する解毒作用。

快効を奏す

「理研」ビタミンB₁

「理研」ビタミンB₁。快効を奏す。快効を奏す。快効を奏す。

計画の最幼年者 指導者には絶対服従

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

婦人の用は絶対服従

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

枯木

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

針入門者

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

浮木に就て

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

大抵

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

法帝早くも練習開始

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

あらゆる間は、一行中の最年少者
 又けゆるの人を標とすべきであ
 つて、石標として、誰か一人が、標
 した時、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留
 して、標として、以後の標を留

本府優勝

大分県立第一中学校の生徒は、昨日(九月二日)午前八時、法帝(法皇陛下)の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。生徒は、法帝の御臨幸に際して、練習を開始した。

結

好評噴び

結核菌毒素に對する解毒作用

結核菌毒素に對する解毒作用。結核菌毒素に對する解毒作用。結核菌毒素に對する解毒作用。

快効を奏す

「理研」ビタミンB₁

「理研」ビタミンB₁。快効を奏す。快効を奏す。快効を奏す。

耽津

自新學社主編

一 貼名産地の聲價回復へ！
 軍刀の貼では既に本年から順次、近衛部との間の流通は一萬、二萬五千の貼を欲する者あり。

荷造り改善に
注目すべき意見

上田さん「お前は分業の上で、
方にはかゝるゐて、めづた
に親正の方には雅を見せ
ないが」
一人
◆「お前長さん」「お
◆「おう」と一人獨りて對の本
一六〇

[illegible]

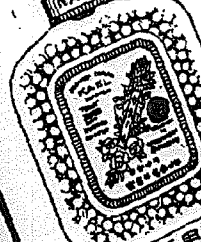
所員募集

平納廿支物後内無入の月役者
身
元納納、保人入の要す志願
員而目左方求、勤勞能事に
上員に在せし、勤勞能事に
上員に在せし、勤勞能事に

三十五

口中殺菌劑

力大



口より入る菌を防ぎ
健康を爽快にする!

衛生口錠



保健衛生家は常に 本剤を使用せらる!

如何に丈夫な人でもいつも健康だからと云つてはをられません—絶えずカールを活用して病氣に罹らぬ注意が肝要です

飲食の時
外出の時
人込に居る時
疲勞倦怠の時

カール二三粒を服用すれば、心身各機能の活動力を旺んにし、口より侵入する諸種の病菌を驅逐し速に疲勞を恢復、精神を爽快にします。

口 剤 と 効 用

- 一、口中殺菌劑を配合す
従つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し、増殖する細菌の病原菌を口中に於て殺菌するが故に、種々の傳染病を豫防す
- 二、健胃整腸劑を配合す
従つて胃を健全にし、目その消化力を充進し、食慾を増進せしめ、下痢腹カタル等、に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す
- 三、興奮劑及強壯劑を配合す
従つて心身の疲勞沈滞したる時には各機能を興奮せしめ、氣力を回復旺盛にし、健胃劑と相協力して肉體の強壯を計らしむ
- 四、清涼劑及美音劑を配合す
従つて其特有の芳香により口腔の腐臭、腥臭を除き、接接劑は咽喉の乾燥を除き、音聲を美化し従つて精神を爽快ならしむ

量 容 と 價 定

大瓶	八分	二角
中瓶	四分	一角
小瓶	二分	五文
大瓶	八分	二角
中瓶	四分	一角
小瓶	二分	五文
大瓶	八分	二角
中瓶	四分	一角
小瓶	二分	五文
大瓶	八分	二角
中瓶	四分	一角
小瓶	二分	五文

東京市日本橋區永天宮前
本舖 安藤井筒堂藥品印



御仁慈に感泣

廣瀬厚相の謹話

長し御菓子下賜の御沙水に拝し

「父は永久に生存」

板垣陸相感想を語る

廣瀬厚相は、先般、御菓子下賜の御沙水に拝し、誠に御厚意に感謝申し上げます。父は永久に生存し、御厚意に感謝申し上げます。板垣陸相は、先般、御菓子下賜の御沙水に拝し、誠に御厚意に感謝申し上げます。父は永久に生存し、御厚意に感謝申し上げます。

麗はし民衆に結ぶ警官魂

前任地へ神棚を送れば

泣いて敬神誓ふ部落民

七年の至誠實を結ぶ永田巡査

麗はし民衆に結ぶ警官魂。前任地へ神棚を送れば。泣いて敬神誓ふ部落民。七年の至誠實を結ぶ永田巡査。

なんと一揃ひ廿圓

半島の母總督夫人

なんと一揃ひ廿圓。半島の母總督夫人。

地下鐵に許可

地下鐵に許可。京春鐵道愈々着工。

東洋棉花に不正

東洋棉花に不正。暴利額數十萬圓か。

緊張して貰ひたい

緊張して貰ひたい。甘藷京鐵道知事の嘆。

蛇の目ミシン

蛇の目ミシン。縫い糸ミシン。買ひよ月賦。

タイガー計算器

タイガー計算器。タイガー計算器株式会社。京成出張所。

時過時

時過時。時過時。時過時。

偉いぞ、あの親爺

偉いぞ、あの親爺。身に沁む歡樂街の説教。

不良の歸省

不良の歸省。ネオン街の二名。

ナニナニ

ナニナニ。工場・官廳・會社・ホテル。強力擴聲裝置。

